

イノベーションマネジメント

DX

基本的な考え方・方針

ユニ・チャームは創業間もない頃より連綿と培ってきた不織布・吸収体の加工・成形技術の中核に、「新たな価値」を創出することを目指しています。この「新たな価値」とは、生活者が「本当に求めている価値」であり、世界中の生活者のQOLの向上に貢献することを意味します。しかし、価値観の多様化が進む中、生活者一人ひとりの異なるニーズを満たすことは容易ではありません。

このような課題に対し、当社では、これまでの研究・開発活動で蓄積したさまざまなデータを可視化することによって、生活者自身が気づいていない欲求である「インサイト」の発見に活用しています。そして、生活者それぞれで異なるニーズはもちろん、状況により微妙に変化する細やかなニーズまでを把握・理解した上で、最適な商品やサービスを最適なタイミング・方法で提供することによって「ユニ・チャームの商品・サービスがない世界など考えられない」といったレベルにまで当社への愛着を深めていただくことを目指しています。

これらの取り組みを通じて、赤ちゃんからお年寄りまで全てのライフステージに寄り添い、さらには家族の一員であるペットまで含めて、生涯使い続けていただけるような「モノ+α」の価値を提供し続けます。

マネジメント体制

当社は、2021年1月にDX推進本部を新設し、DXに関する政策を一元的に管理し、体系化する取り組みを開始しました。具体的には、DX推進本部が中心となってグループ各社のDX担当者を組織化する「DX連合」の組成です。DX連合では、各テーマの進捗状況やDX人材の育成を担うなど、当社のDX推進を主導しています。

また、2023年7月にはMDX(Marketing by DX)本部を新設しました。MDX本部では、デジタル技術を活用してお客様との関係性を長期にわたって強化し続ける仕組みを構築し、商品やサービスの多様化を加速することで、ライフタイムバリューを最大化することを目指しています。

取り組み・実績

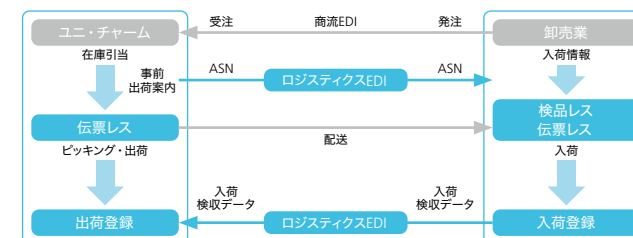
ロジスティクスEDIを活用した物流業務の効率化

当社は、物流デジタル化による生産性向上を目的として、2023年8月より株式会社ブラネットが提供する「ロジスティクスEDI(Electronic Data Interchange/電子データ交換)*1」を活用し、卸売業に対してASN(Advanced Shipping Notice)*2の配信を開始しました。ASNを卸売業に配信することで、納品時の検品作業の簡略化や伝票の電子化(ペーパーレス化)が進み、荷受け作業の時間短縮による生産性の向上と物流資源の効率化を実現します。また、ASNをはじめとする個々の物流取引情報がデジタルデータ化されることにより、サプライチェーン

全体の輸配送効率や在庫の最適化などが期待できます。

今後も日用品業界全体で、卸売業、物流事業者と連携して物流効率化を推進します。

▶ ASN活用による業務フロー



▶ ASN導入によるメリット

1. 伝票電子化によるペーパーレス化

メーカーは納品伝票情報をASNのデータで卸売業に配信し、卸売業は入荷商品の受領後、検取データを「ロジスティクスEDI」経由でメーカーに配信することで、メーカー・卸売業とも伝票の印刷・保管・入力作業等が省略され業務効率が改善します。

2. メーカー・卸売業間における納品時の検品レス化

メーカーはASNを「ロジスティクスEDI」経由で配信し、卸売業は事前に入手した「納品明細情報」に基づいて入庫・格納作業を実施することで、卸売業では入荷商品の検品作業を簡略化(省略)し、納品車両のスループットタイム*3を短縮することができます。

*1 日用品業界におけるメーカー、卸売業間の物流標準EDI。メーカーから卸売業に対する事前出荷情報(ASN)の配信、卸売業からメーカーに対して商品受領の情報を提供する「入荷検取データ」の配信機能等を備える

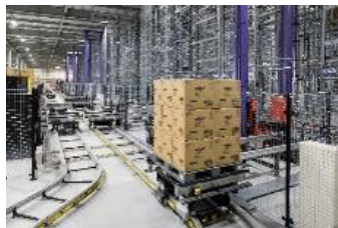
*2 発荷主から着荷主へ向けた事前出荷情報。出荷元コードや届け先コード、発注番号、商品コード、納品数量等の項目からなる

*3 納品拠点への入構から退出までの時間

スマートファクトリー化

2019年3月に竣工した九州工場は、当社グループ初のスマートファクトリーです。九州工場では、「誰でも働ける整流化された作業」「安全な現場」「安全・安心な商品」の実現を目指し、現場情報をタイムリーにつなぐIoT技術の導入、無人走行車やロボットの導入による重量物の運搬や供給作業の自動化*1、AI(Artificial Intelligence/人工知能)を活用したデータ診断による生産ラインの異常検知や故障予測などによって省力化、効率化を実現しています。

また、他の工場でも協働型ロボットやSCADA(Supervisory Control And Data Acquisition)*2の導入など、スマートファクトリー化に向けた取り組みを着実に進めています。



*1 人の匠の技やノウハウとデジタル技術による自動化を融合させるという意志を込めて「自動化」としています

*2 製造や産業の現場でプロセス制御と集中監視を行う監視制御システム

テキスト生成AI「UniChat」の利用開始

2023年8月、日本国内の社員を対象に、LLM(Large Language Models/大規模言語モデル)を活用したテキスト生成AIサービス「UniChat」の提供を開始しました。UniChatは、当社社員専用の利用環境で提供されており、安全・安心に利用することができるので、主にテキストの要約や添削、翻訳、キャッチコピーのアイデア出しなどに利用されています。今後も、AIアシスタントサービスへの機能拡大を進めるため、社内情報を利用したAIの活用に取り組みます。



女性の体調の変化や生理の悩みに寄り添うアプリや情報の提供

当社では、女性の体調の変化や生理の悩みに寄り添い、それらを解消するためのコンテンツ開発に取り組んでいます。具体的には、初潮教育を支援する情報サイト「ソフィはじめてからだナビ」やさまざまな年代の生理に関する悩みに対応する「ソフィガール」「ソフィ」アプリの配信です。2023年12月末時点で、累計約200万の方が「ソフィガール」や「ソフィ」アプリを利用しています。

主に成人女性を対象とした「ソフィ」アプリでは、生理の不調を抱える方にとって使いやすいように、医師の監修による「体質タイプ診断」を行い、24の体質ごとに生理痛やPMS(Premenstrual Syndrome/月経前症候群*3)など生理にまつわる悩みに関するアドバイスを提供しています。2023年11月には、妊娠活動(以下、妊活*4)中の方を対象とした「妊娠希望モード」を公開し、妊活情報や『ソフィ 妊活タイミングをチェックできるおりものシート』の使用記録といった商品と連動する機能を追加しました。



また、2023年4月には、若年層を対象に、生理に関する正しい知識の伝播や相互理解の促進を目的としたTikTokアカウント「ソフィ さらけだ荘」を開設しました。「ソフィ【公式】さらけだ荘」では、生理に詳しい「つきこ」と大学一年生の「なのか」がTikTok視聴者の目線で会話をし、生理や女性特有の悩みについてさまざまな情報を発信しています。2023年12月末時点で2,100万回以上の再生数となっており、今後も、生理の悩みを一人で抱え込まず解決できるようなコンテンツの定期配信を目指します。



*3 生理前のイライラ、腹痛、頭痛などの不快症状

*4 妊娠についての知識を身につけたり、家族などとの話し合い、妊娠にあたって自分の身体の現状把握、医療による不妊治療などといった一連の活動のこと

P.070 『ソフィ 妊活タイミングをチェックできるおりものシート』

web ソフィはじめてからだナビ
<https://jp.sofygirls.com/ja/girls.html>

web 「ソフィガール」アプリ
<https://www.sofy.jp/ja/app/sofygirl.html>

web 「ソフィ」アプリ
<https://www.sofy.jp/ja/app/sofy.html>

web TikTok「ソフィ【公式】さらけだ荘」
https://www.tiktok.com/@sofy_official_7days/

猫の体調管理を支援する共同研究

当社と株式会社RABO(以下、RABO社)は2022年4月に資本業務提携を締結しました。本提携は、RABO社が保有する150億件を超える世界最大級の猫の活動データと、当社が長年培ったキャットフードやケア用品の技術を融合させることで「猫の幸せな毎日」の実現に貢献する商品・サービスの開発を加速することを目的としています。今後も、当社が提供する猫用システムトイレ『デオトイレ』とRABO社が提供する『Catlogシリーズ』を組み合わせ、猫の体調管理とQOL向上を目的とした共同研究・開発を継続する予定です。



ペットのQ&Aサービス「DOQAT」

「DOQAT(ドキャット)」は、ペットとの暮らし中で、気になることや困ったことをインターネット上で飼い主同士が相談することができる犬と猫のQ&Aサービスで、2023年12月末時点で約44,000名が登録しています。「DOQAT」では、同じ犬種・猫種、犬や猫の年齢が近い飼い主の体験談を手軽に知ることができ、「他の人はどうしているのかな」といった素朴な問いを通じて、ペットとの暮らしをサポートしています。また、当社では、Q&Aの内容をよりよい商品の開発やお客様とのコミュニケーションに活用して

モヤモヤしたらQしよう



web 犬と猫のお悩み相談サイト DOQAT

<https://doqat.jp/>

オンライン「ムーニーちゃん学級」

出産や育児に不安を抱えるママ・パパを支援することを目的に、2020年度にオンライン「ムーニーちゃん学級」を開始し、2021年度までに計10回のライブ配信を行いました。2022年度には「はじめてのおむつ替え」など、特に反響があった5つのテーマの動画を制作・配信しました。2023年度も時間や場所を選ばず、ご家族やパートナーと一緒に繰り返しご覧いただけるという動画のメリットを活かした情報の提供を行いました。



web ムーニーちゃん学級

<https://jp.moony.com/ja/campaign/school.html>

ムーニーちゃん学級

紙おむつのサブスクリプションモデル「手ぶら登園」

「手ぶら登園」は、保護者と保育士双方の負担軽減につながる紙おむつのサブスクリプションモデルで、現在、全国の多数の保育施設で導入されています。保育園が保管している紙おむつやおしりふきの残数をデータ管理し、在庫が少なくなると自動で発注数を算出するシステムを開発しました。また、ビジネスパートナーのBABY JOB株式会社と「手ぶら登園」のシステムに関する複数のビジネスモデル特許を取得しました。「手ぶら登園」は、2023年12月末現在、約4,500の施設に導入されています。



「DX認定事業者」に認定

DX認定制度は、「情報処理の促進に関する法律」に基づき、「デジタルガバナンス・コード」の基本的事項に対応する企業を国が認定する制度です。認定事業者は「デジタル技術によって自らのビジネスを変革する準備ができている状態(DX-Ready)」と認められます。当社は、2022年度に「DX認定事業者」に認定されました。



「DX注目企業2023」に選定

当社は、経済産業省と東京証券取引所、独立行政法人情報処理推進機構が共同で選ぶ「デジタルトランスフォーメーション銘柄(DX銘柄)2023」において、「DX注目企業2023」として選定されました。当社では、DXを最も重要な経営戦略のひとつに位置づけており、消費者の潜在的な欲求(インサイト)の探索や、商品機能に新たな価値を付与する技術革新等において最大限に活用しています。



DX注目企業2023
Digital Transformation